

令和7年度第5回文京区立中学校部活動地域展開に係る合同部活動検討ワーキング・グループ 記録の概要

日時：令和7年12月19日(金)14時30分から16時00分まで

場所：オンライン

○運動部活動の「地域展開」に関する今後の予定（資料1）

【委員長からの説明】

- ・部活動の地域展開について検討するもう一つの会議体「文京区立中学校部活動地域連携・地域移行に係る検討会議」において、運用開始までの短期間での保護者・地域への説明や、学校選択に与える影響について危惧する意見が出た。
- ・このことを踏まえ、事務局でスケジュールを再考し、12月10日の検討会議で新たなスケジュールを提案し承認を得た。
- ・スケジュールを中心に、ワーキング・グループ（以下、WGという）の委員の皆さんとも共有を図りたい。

【事務局からの説明】

- ・令和9年9月から、部活動の運営委託を先行的に行ってきたサッカーチームともう1競技を、令和10年9月からはその他の競技を、「地域クラブ」に移行することとした。
- ・検討会議では、地域の方々への周知もしっかりと行うべきであるという意見も頂戴した。

【主な意見等】

- ・区の方針及び検討会議で取りまとめたことに協力したい。
- ・このスケジュールで良いのでは。ただ、まだどの部活動が存続するか説明する必要が出てきたと思う。
 - 1～2年先のことを調査のうえ決定することになるが、全てが決定しその後永続的に固定されるわけではない。実際には人数が足りずに活動できない可能性や、校庭の工事などの関係で会場校を変更する可能性もある。よって、変更の可能性について周知徹底していく必要がある。
- ・部活動の存続を希望する場合は、令和10年9月以降に関しても同様か。
 - 令和10年9月から休日の運動部活動は全て地域クラブに移行されることが原則。ただし、これまで説明しWGの委員の皆さんと共有してきたとおり、部活動として存続させたい顧問がいる場合には、部活動として残す方針。
- ・令和11年度以降も部活動と地域クラブが共存していくのか。
 - 令和8年3月策定予定の実施計画は令和10年度までの3年間の計画になっているので、以降の年度に関しては次の実施計画を策定する必要がある。よって、令和11年度以降はまた検討が必要。

○保護者配付資料「部活動の『地域展開』について」（資料2）

【事務局からの説明】

- ・資料2は、令和7年11月28日に、区立小・中学校に子どもが在籍している全家庭に対して、保護者向け情報発信システム C4th Home & Schoolにより配布したもの。

- ・現時点では、これに関する問合せは受けていない。

○その他

【主な意見等】

- ・スケジュールが後ろ倒しになったことで準備期間にいろいろできると思う。
- ・文京区の情報を知りたい教員は私立の学校を含めて多い。準備期間に猶予ができたのは良い。
- ・公立私立の教員、指導員、地域の方々も関心がある。周知を進める必要はあるので、猶予ができるのは良いと思う。
- ・部活動を存続させるかの意向調査は顧問と生徒どちらの要望が優先か。
 - 基本的には顧問の意向。部活動指導員がいる場合は別だが、生徒が部活動を希望していても顧問がいなければ部活動はできないため。
- ・中体連のスケジュール等と組み合わせて、休日の地域クラブ活動の実施日は決める必要あると思う。
 - 各校の状況と中体連との兼ね合いを考慮してスケジュール立案をしていきたい。
- ・土日の地域クラブ活動は日曜日がメインか。
 - 土日のどちらがメインになるかは今後の調整次第。

【事務局からの質問】

- ・休日の部活動を地域クラブ活動に移行したいと考えている教員はどれくらいそうか。
 - 専門的な指導が可能な顧問のいる部活動は存続しそうだが、それ以外は地域クラブへの移行を希望するのでは。

【委員長による補足】

- ・野球の中体連では、前年度の2月くらいにスケジュールが決まって周知される。都の中体連と連携して地域クラブ活動の実施日を調整してほしい。
- ・教員の異動についての詮索が出てくるのでは？と懸念されている。都でスケジュールが決められているので、適切に対応していくべき。

○事務連絡

- ・今後の予定（来年度もWGを設置予定。）